

## ◆経過概要

### ◆平成17年

1月 山浦川・慈恩の滝ふるさとづくり基本構想発表。山浦川慈恩の滝ふるさとづくり実行委員会を設立し、同委員会の平野一義副会長と梶原敏明事務局長がマスコミ記者会見を行う。

2月20日 慈恩の滝ふるさとづくり事業周辺整備に係る祈願祭を実施。(同委員会)  
井上県議をはじめ、80人程度の来賓等の参加があり盛大に終了。その後、滝右側の杉を伐採。



井上県議会議員挨拶



神事



景観の阻害になっていた杉の大木を伐採

6月 慈恩の滝にレンギョウを植栽。(同委員会)  
メサと滝回廊が苗木を提供。

6月13日 玖珠町にＪＲ杉河内駅移設要望書を提出。(同委員会)

6月26日 衛藤征士郎衆議院議員に基本構想計画の概要説明及びＪＲ杉河内駅移設の要望をメサと滝回廊事務局に於いて行い、衛藤征士郎衆議院議員より実行にあたってのアドバイスと協力を頂く。



衛藤征士郎衆議院議員



説明する梶原代表



出席者

8月 春日小学校にて衛藤代議士国会報告会。

国道210号線と県道直角取付け整備、ＪＲ杉河内駅移設、農産物等販売所整備の実現に努力する旨の挨拶を行った。

10月2日 衛藤征士郎衆議院議員がＪＲ杉河内駅移設の住民説明会を開催。

住民説明会には、国交省道路局から岡本博企画課長、ＪＲ九州から末長清和大分支社長、大分県から渡辺土木建築部長、玖珠町から小林町長、日田市から市長代理長収入役、日野大分県議会議員、他関係者及び地域住民が出席し、衛藤征士郎衆議院議員が計画の取組みについて説明。



地元の皆さん



衛藤征士郎衆議院議員



岡本博企画課長（現九州地方整備局長）



各出席者

## ◆平成18年

3月12日 イベント「春よこい210」開催。

実行委員会5団体を中心に210号線（日田・玖珠間）約40kmを清掃及び講演会を開催。

講師：大分県企画振興部観光・地域振興局から本田敏明地域振興監

講演：衛藤征士郎衆議院議員、井上伸史大分県議会議員



実行委員をはじめ地元の皆さん



衛藤征士郎衆議院議員の講演



井上伸史大分県議会議員



本田敏明地域振興監

3月15日 井上伸史県議会議員 メサと滝廊について県議会本会議に於いて一般質問。



井上伸史県議会議員一般質問



広瀬県知事答弁



渡辺土木建築部道路課部長答弁

（HPに一般質問及び答弁の全文を掲載しています）

## ◆平成19年

4月28日 慈恩の滝前で滝周辺（杉河内・山浦・矢野）の観光ボランティアガイドを開始。

～現在

周辺の観光ポイントを大きな写真と観光パンフレットで案内。また、スキのバツや笹舟、ゼンマイのカタツムリなどを作って、観光客や子ども達にプレゼントしています。

（慈恩の滝観光パンフレットは、平成20年8月現在までに約31,000部を手渡しで配りました）



慈恩の滝観光ボランティアガイド 河野元喜 観光客から特急ゆふいの森号を停めた男と呼ばれています。

土日祝日 午前10時～午後4時まで。現在、観光客をはじめ旅行会社などから相互情報提供のアプローチがあります。



特急ゆふいの森号へ観光客と一緒に手を振ります。観光客をはじめ、ゆふいんレディーや車掌も手を振り返して頂きました。ガイドを開始してから、観光客の皆様と新たな交流が生まれています。

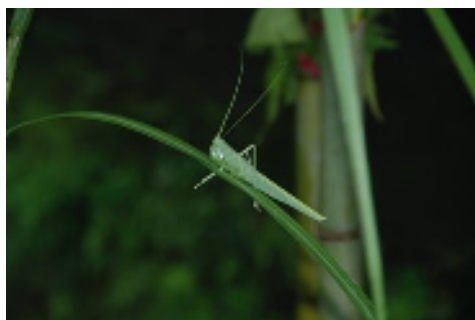


◆平成19年

4月28日 慈恩の滝で草木遊び教室を土日休日に開き、子供たちや観光客にススキのバッタやゼンマイのカタツムリの折り方を教えています。  
～現在



慈恩の滝パンフレット（表）



ススキのバッタ



ゼンマイのカタツムリ



慈恩の滝パンフレット（裏）



イチョウのキツネ・ウサギ



欅のサンダル

5月23日 春日小学校にてボランティアガイドによる出前授業を行う。

全校児童、教員を前に、慈恩の滝に伝わる大蛇伝説や日本棚田百選に選ばれている山浦早水の棚田の歴史、山浦川の水源は渇水時でも毎分三十トンの湧水量があり、県内最大である事などを分かりやすく説明。

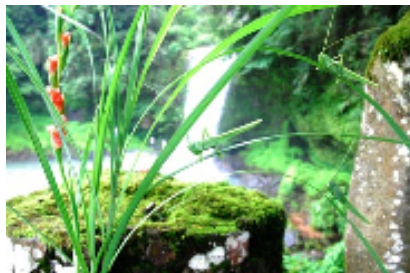
6月23日 特急ゆふいんの森号ススキのバッタキャンペーン。

～7月16日 特急ゆふいんの森号にススキのバッタ・ゼンマイのカタツムリと慈恩の滝パンフレットをビューフェカウ  
ンターに置かせて頂き、観光キャンペーンを行いました。



7月22日 慈恩の滝遊歩道に竹飾りの設置。

～現在 慈恩の滝遊歩道に竹筒で草花を飾り付けたススキのバッタを展示しました。



◆平成19年

7月23日

RKB毎日放送の「今日感テレビ」 慈恩の滝をTV生中継。

吉本興業の高田課長をレポーターに向かえ、観光ボランティアガイドの河野さんをはじめ、ススキのバッタの紹介など、和やかな雰囲気の中、レポートして頂きました。



7月29日

カジカ先行放流。8月5日の「夏休み自然観察教室・カジカ放流」を前に、カジカ50匹を先行して慈恩の滝親水公園に放流。



8月5日

玖珠町春日小学校の子ども達と引率の先生、福岡、久留米、佐賀の親子3組の計40人が参加して、[山浦川 慈恩の滝・夏休み自然観察教室](#)を開催。合わせて、[バッタ、キツネ、笹舟の焼物を展示](#)。9時からおなめ滝と早水杉河内水路、下河内上水路を見学。山浦川沿いの県道をウォーキング。慈恩の滝では笹舟とゼンマイのカタツムリの作り方教室と笹舟流し。ゆふいんの森号に手を振り交流、続いてススキのバッタとイチョウのキツネの作り方教室。カジカ100匹放流。お昼は、地元産野菜の入った野菜カレーの試食、そして、ジャンケンゲームでバッタやキツネ、笹舟の焼物が貰えるゲームと自然観察教室アンケートを実施。



カジカの観察



草木遊び教室



野菜カレーの試食



ジャンケンゲーム



辺灰木（へぼのき）さん（日田市）の陶芸作品 バッタ、笹舟、イチョウのキツネ



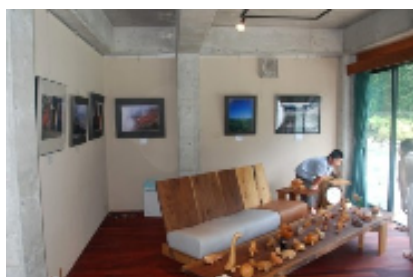


◆平成19年

- 8月12日 慈恩の滝の岩清水を利用した8月土日限定の「足水」をオープン。  
～26日 この水は、まだ上水道が完備していない時代、付近の住民の生活水として活用していた水で、岩から噴出  
土日祝日 している清水をホースで引いて利用しています。



- 8月5日 ギャラリーαオープニングイベントにメサと滝回廊が協力。  
～19日 慈恩の滝近くにあるギャラリーαのオープンに合わせた写真展と工芸展にメサと滝回廊がパンフレットを  
作成し、慈恩の滝で配布しました。



- 8月18日 「由布院竹取物語」に草木遊びの講師として参加。  
ススキのバッタをはじめ、笹舟、草履、ゼンマイのカタツムリなどの作り方をイベント参加者に教えました。



- 9月～ 滝回廊の活性化を目指して、竜のオブジェ製作開始（高さ約3.5m）平成20年4月完成予定。  
日田市在住の「げんき工房」黒木源喜さんに、メサと滝回廊事務局が製作依頼しました。



◆平成19年

9月6日 玖珠ロータリークラブ講演。

玖珠町内望山荘にて「メサと滝回廊」について講演させていただきました。

9月11日 大分銀行一本会講演。

日田市内みくまホテルにて「メサと滝回廊」について講演させていただきました。

10月6日 慈恩の滝にてカウベルランド里山まつりの案内パンフレット250枚配布。

～7日 カウベルランドにてパンフ持参の方にソフトクリームと交換。41名の方が交換しました。

10月7日 「くすカウベルランド里山まつり」にて里の草木遊び教室開催。

ススキのバツタをはじめ、ゼンマイのカタツムリ、イチョウのキツネ、樫のサンダルなどの作り方教室を開催させていただきました。



ススキの葉でバツタを織ります

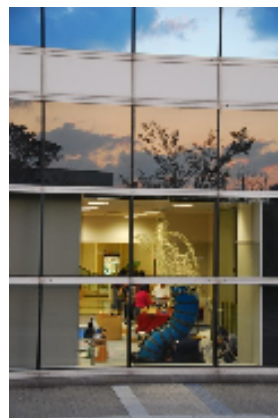


ゼンマイのカタツムリ



11月11～18日 福岡TNC放送会館「天領日田をとりまくそれぞれの匠9人展」にて竜のオブジェ展示。

高取焼、小石原焼や写真、キャンドル、人形等の作品とともに黒木源喜さんの竜のオブジェを製作途中のスケルトンの形で展示させていただきました。高さ約3.5m。設置台1.8m×1.8m。四隅をワイヤーで固定しました。



11月18日 福岡TNC放送会館「天領日田をとりまくそれぞれの匠9人展」にて草木遊び教室開催。

福岡の子ども達に里の草木遊びを実演し、大変好評を頂く事が出来ました。





## ◆平成19年

### 12月25日 玖珠町役場にて「メサと滝回廊概要説明書」を説明

平成19年12月25日、玖珠町役場に於いて、メサと滝回廊の活動概要及び経過概要、平成の名水百選への応募要請、APU立命館アジア太平洋大学の玖珠キャンパス誘致、ムツゴロウ王国誘致、慈恩の滝基本構想、三日月の滝基本構想等、滝回廊と玖珠町のまちづくり提案をまとめた「メサと滝回廊概要説明書」の説明をさせて頂き、提案について行政のさらなるご理解とご協力を要望致しました。

出席者は以下の通りです。

(玖珠町長 小林 公明／商工観光課長 河島 廣太郎／商工観光係長 湯浅 詩朗／企画財政係長 中川 英則)

## ◆平成20年

### 1月～5月 竜のオブジェの製作をTVドキュメントとして撮影

OAB大分朝日放送によって竜のオブジェの製作風景をドキュメントとして撮影して頂きました。



竜のオブジェの製作風景を撮影して頂いている黒木さん。

### 1月25日 平成19年度小規模事業者全国展開支援事業（地域資源∞全国展開プロジェクト）玖珠町モニターツアー （主催：玖珠町商工会）に地元まちづくりグループとして参加

玖珠町商工会が主催する上記懇親会へ参加させて頂き、「メサと滝回廊」の取組みを福岡からの参加者にアピールしました。



福岡市を中心にTV局やラジオ局、雑誌社など16社が参加 「メサと滝回廊」から4名参加。

懇親会会場に写真パネルの展示とスキのバツを飾り、説明を行いました。

### 2月10日 竜のオブジェ仮組立式開催（日田市大字小野のげんき工房にて）

げんき工房にて関係者約20名が参加し、竜のオブジェの仮組立式を行いました。午前9時から組立を始め、12時半に無事組立が終了しました。また、当日はOAB大分朝日放送のTVドキュメンタリーを撮影して頂きました。



足場左上のTVカメラが竜を捉えます。 子どもと竜の背比べ。

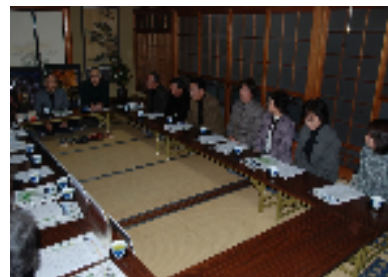
皆で乾杯。

## ◆平成20年

### 2月10日 第2回メサと滝回廊合同会議及び懇親会開催

仮組立式の後、杉河内自治会及び関係者が集まり、第2回メサと滝回廊全体会議と懇親会を開催し、自己紹介と経過概要、今後の取組みの説明とスケジュールについての合同会議を行いました。

中央に竜のオブジェ製作者の黒木源喜さんとID HOUSE／ギャラリーアルファの伊藤邦隆さんです。右テーブルに杉河内自治会の皆様とその間にボランティアガイドの河野元喜さん、杉河内婦人会の皆様が並びます。奥より黒木さんご夫妻、竜の物語紙芝居口演予定の宮崎秀人さん由紀子さんご夫妻。メサと滝回廊代表の梶原毅。慈恩の滝オリジナル下駄製作の本野廣明さん、竜の物語原作者の江藤友美さん。伊藤邦隆さんの奥様でID HOUSEの伊藤由美子さん。写真には写っていませんが、竜の物語製作記録写真担当の島田文子さん、OAB大分朝日放送カメラマンの奥田良雄さん、メサと滝回廊事務局の穴井、後ほど参加のメダカの小学校代表の小笠和義さんの20名が参加しました。



メサと滝回廊関係者。奥正面に黒木さんご夫妻が座ります。右側に杉河内自治会、婦人会の皆様。左手前はTVカメラです。

### 3月10日～ 竜のオブジェ「上昇喜龍」展示案内

パトリア日田展示、慈恩の滝設置を控えて、日田市内の主な施設、店舗、レストラン等に上昇喜龍の案内パネルと木クラフトを展示しました。パネルには、「慈恩の滝の竜の物語」と慈恩の滝に設置した合成写真を配しています。木クラフトは、伊藤邦隆さん（ID HOUSE／ギャラリーα）の作品で、竜のオブジェ「上昇喜龍」とともに同一ネーミングで、地域づくりに貢献していくものです。



日田市役所市長室



パトリア日田



JR日田駅



大分銀行日田支店



豊和銀行日田支店



日田信用金庫本店



日田信金田島支店



日田信庫豆田支店



日田信金三芳支店



カウベルランドくす



旅館ひなの里山陽館



旅館亀山亭ホテル



旅館みくまホテル



旅館よろづや



龍泉閣（九重町）



原次郎左衛門



レストラン立花



レストラン榛膳



うどん・そば処客殿



春日うどん（九重町）

この他に、玖珠町役場、日田信用金庫玖珠支店、天瀬支店に展示させて頂いています。



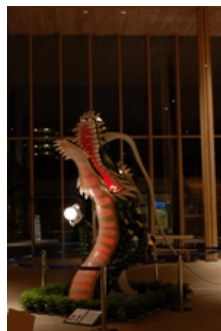
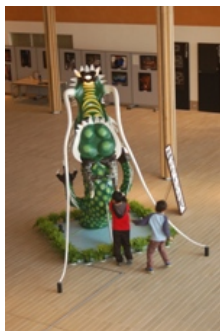
◆平成20年

4月20日 パトリア日田に於いて、竜のオブジェ「上昇喜龍」展示・製作記録写真展を開催  
～5月1日

日田市民文化会館パトリア日田ロビーにて、竜のオブジェ「上昇喜龍」展示・製作記録写真展を開催しました。



パトリア日田ロビーに展示



夜間の照明



イベント参加者



島田文子製作記録写真展



伊藤邦隆 (ID HOUSE)  
木クラフト「上昇喜龍」



(株) 井上酒造  
本格焼酎「慈恩の滝の上昇喜龍」



本野廣明  
オリジナル下駄「上昇喜龍」

5月3日 竜のオブジェ「上昇喜龍」除幕式・島田文子竜のオブジェ製作記録写真展

慈恩の滝に於いて、竜のオブジェ「上昇喜龍」の除幕式とギャラリーアルファにて島田文子竜のオブジェ製作記録写真展を開催しました。



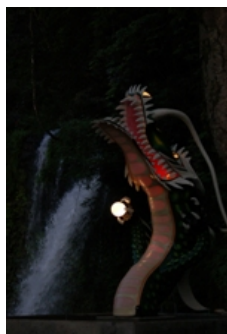
竜のオブジェ「上昇喜龍」除幕式



製作者の黒木氏



除幕式参加者（地元住民、来賓、関係者等）集合



夜間照明



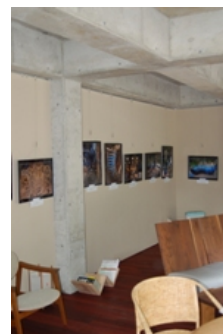
滝回廊をパネルで紹介



地元手作り料理でもてなし



地元産野菜の天ぷら



島田文子製作記録写真展

◆平成20年

7月

「慈恩の滝音頭」完成。

メサと滝回廊では、山浦・杉河内地区の地域活性化と観光客増大を願い、「慈恩の滝音頭」と日田市内の有志の皆様振付による「慈恩の滝音頭の踊り」を製作致しました。CDは、無料で地元や関係者などに約120枚配布致しました。

また、本格焼酎「慈恩の滝の上昇喜龍」(榊井上酒造)2本セットにCDを付けて、200セットを販売開始し、3週間で完売しました。本製品は、製作者のご好意により売上の一部を自治会へ還元致します。



慈恩の滝音頭CD (メサと滝回廊)

「慈恩の滝の上昇喜龍」(榊井上酒造)

有吉ミナト (左) 長谷カズ子 (右)

1. 豊かに色づいた 万年山のふもと 緑に囲まれて 慈恩の滝は 水の太鼓が鳴り響くよ 町に山に空に 遠い昔に竜と聴いた あの日と同じ	2. 小さな洞窟に 残るぬくもりは 小竜とともにいた 懐かしい日々 白いしづきが輝いている 岩タバコを 濡らして 光の中に浮かぶ姿 竜の面影	3. 澄んだ大空の下 緑の列車で あの山を見に行こう 川を渡ろう 今も昔も変わらぬ流れ 竜の想い 運んで 心を癒す水の香り 滝のふるさと
---	---	---

慈恩の滝音頭 : 作曲 梶原 圭恵 : 作詞 大飼 幸治/梶原 圭恵 : 演奏 梶原 圭恵 : 歌 大飼 幸治  
: 企画・CD製作 メサと滝回廊事務局  
慈恩の滝の竜の物語 : 朗読 大飼 幸治/BGM メサと滝回廊イメージソング「過ぎし夏」作曲・演奏 梶原 圭恵  
慈恩の滝音頭の踊り : 振付 有吉ミナト (天瀬町) 長谷カズ子 (日田市)

8月10日

慈恩の滝で紙芝居士、宮崎秀人さん口演による紙芝居を口演

日田市内の隈診療所医師、宮崎秀人さん口演による紙芝居「慈恩の滝の竜の物語」を8月10日慈恩の滝で行いました。





◆平成20年

8月22日 玖珠町商工会・玖珠町経営研究会例会にて基調講演

8月22日午後7時20分より玖珠町のホテル清流にて、玖珠町商工会・玖珠町経営研究会例会にて基調講演をさせていただきました。内容は、「観光資源を活かした地域活性化の取り組み」で、「メサと滝回廊概要説明書」について、約1時間30分講演させて頂き、その後約15分、質疑応答を行いました。

また、懇談会に参加させて頂き、会員の皆様と玖珠町の地域活性化について意見交換を行いました。

9月 9日 「慈恩の滝音頭の踊り」の披露と(株)井上酒造より売上の一部贈呈式

9月9日午後7時半より杉河内小学校にて、「慈恩の滝音頭の踊り」を地元婦人部の皆様へ披露し、婦人部の皆様と敬老会及び杉河内小学校運動会で踊るため、踊りの練習を行いました。

また、(株)井上酒造より、本格麦焼酎「慈恩の滝の上昇喜龍」の売上(595本)の一部(1本20円)計11,900円を、まちづくりへの寄付として杉河内自治会へ贈呈して頂きました。



振付：長谷カズ子(左) 有吉ミナト(右)

杉河内婦人部の皆様と山浦地区の住民の皆様による踊りの練習



(株)井上酒造専務取締役 高瀬さんより挨拶と売上の一部を贈呈

9月28日 杉河内小学校運動会で婦人部による「慈恩の滝音頭」の踊りを披露



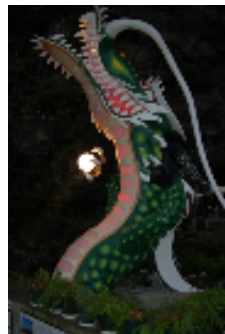
運動会で住民の皆さんに披露しました。





◆平成20年

11月2日 上昇喜龍を移動し、頭を滝つぼへ向ける改修を行いました。



11月2日 慈恩の滝にて、杉河内住民有志による慈恩の滝音頭を観光客の皆様へ披露しました。



観光客の飛び入り参加もありました。



11月2日 杉河内住民有志による、だご汁、新米おにぎりを関係者はじめ観光客の皆様へ提供し、大鍋3つ（200人分）のだご汁が30分でなくなりました。



だご汁

新米のおにぎりと手作りの漬物



関係者はじめ観光客の皆さんに食べて頂きました。



◆平成20年



観光客の皆様にご食べて頂きました。

TVドキュメント撮影



ゆふいんの森号へ観光客の皆様と一緒に手を振ります。

